

精神看護 第21巻 総目次

2018年 1号(=1月号)、2号(=3月号)、3号(=5月号)、4号(=7月号)、5号(=9月号)、6号(=11月号)

表示は、「題名：著者，号数，開始ページ。」

特集

[1月号]横綱級ケースに遭遇! 私ならこうアセスメントし、こう介入する

[レクチャー]「私たちが、横綱級ケースが怖くない理由」：
小瀬古伸幸、進あすか，1，16.

[横綱級ケース]：小瀬古伸幸，1，24.

[3月号]精神科で看取るために必要な技術と考え方(前編)

看取りの技術を上げるための「基礎編」——講演「精神科の
終末期ケア」@医学書院 2018年1月16日より：松谷典
洋，2，136.

[経験と学びから][1]看取りと「医療」——ジレンマがあった
から気づけたこと：小貫洋子，2，142.

[経験と学びから][2]看取りができるスタッフを育てる：小
貫洋子，2，148.

[経験と学びから][3]家族間の関係をより良くするために：
小貫洋子，2，153.

[5月号]「委員会、このままでいいの?」——専門看護師にうまく機能するまでの経緯を聞きました

倫理委員会：川田陽子，3，224.

摂食嚥下チーム：後藤優子，3，230.

感染対策委員会：金崎美奈子，3，236.

教育委員会：小野悟，3，241.

行動制限最小化委員会：則村良，3，246.

禁煙推進チーム/医療安全管理委員会：佐藤雅美，3，
252.

[7月号-1]MSEを使って看護記録を書く!

1. MSEの基本とSOAPの書き方を解説します：武藤教志，4，
317.

2. 穴埋め練習問題で、MSEで看護記録を書く練習をしま
しょう：小野悟，4，328.

3. MSEに対する質問に答えます：武藤教志，4，338.

[7月号-2]精神科で看取るために必要な技術と考え方(後編)

「終末期における死は、自然なことであって敵ではありません」——死を語れる文化を病棟で作っていただきたい：
松谷典洋，4，348.

[インタビュー]「どこまで医療をするのか」を考えずに進
めば、人の尊厳を超えてしまいます：有本妥美、高山成
吉，4，361.

[9月号]栄養は精神に直結しています

[解説]栄養学的アプローチと精神科看護：高原健一，5，
429.

食事が精神に影響していたと思われる、ある当事者の体験：
5，442.

[11月号]認知症高齢者へ、こんな対応の工夫により身体拘束をせずに乗り切っています

医療安全から患者安全へ。患者中心の価値観へ転換を：小
林美和，6，556.

認知症高齢者の特性3つを踏まえた具体的な看護支援を解
説します：畠山卓也，6，560.

「快」と「安心感」をヒントに考える認知症高齢者への身体拘
束を減らすための工夫：小林美和，6，568.

カギは医療者の“こころ”にある：田邊友也，6，578.

阪和いずみ病院ではどのようにして安全ベルト廃止に取り
組んだか：田邊友也，6，583.

特別記事

原因不明の慢性疼痛に対する行動療法：笠原諭，1，44.

明石こころのホスピタルに聞きました——PNSを導入して
何が良かったですか?：岡山多寿、三井督子、中務果恵、
中山翔介，1，90.

八事病院で効果がみられた早期発見、早期対応の「自殺予
防対策」を紹介します。：山下隆之，5，457.

●「痛み」をめぐる最新医療情報(前編)

慢性痛患者に対する「集学的痛み治療」の必要性——多職種
痛みセンター外来の実例：加藤実，2，186.

痛みを数値化できることによる臨床の可能性——知覚・痛
覚定量分析装置「PainVision」の紹介：花岡一雄，2，
190.

●「痛み」をめぐる最新医療情報(後編)

PainVisionを用いた評価をどのように治療につなげている
か：三木俊、阿部倫明，3，282.

「新しい人間主義」の潮流、四大思想 オープンダイアロー
グ/ユマニチュード/ハームリダクション/ハウジング
ファースト：斎藤環，6，532.

レポート漫画 オープンダイアログを受けてわかったこ
と：水谷緑，6，542.

取材レポート

就労継続支援B型事業所「サリュ」@京都が15周年イベン
トを開催——事業所の変遷を振り返りつつ、継続できた背
景を探る：本誌編集部，1，1.

ハーバー研究所はエイブルアート・カンパニーと協働で、
障害のある人のためのスキנקア&メイク講座を開催し
ています：本誌編集部，6，521.

レポート

フィンランドで家族支援の仕組みを学ぶ——精神疾患をも
つ親と子ども・家族への支援：上野里絵，1，82.

「公認心理師」が国家資格化します。——はじまりのはじま
り：東畑開人，3，260.

「看護管理者応援研修 臨床で身体拘束をしないための看
護管理者の役割」に参加して：寺岡征太郎，3，297.

当事者による隔離室入院体験記を読む：武井麻子，5，
452.

就労継続支援B型事業所ハーモニー「超・幻聴妄想かるた」
は、やっぱり面白いよ：新澤克恵，5，492.

依存症医療は今、ハームリダクションに切り替わっていま
す：小林桜児，6，548.

特別企画

●オープンダイアログ 対話実践のガイドライン 第1版
：オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン(ODNJP)，
2，105.

●オープンダイアログをやってみたら、こうでした。
私たちはなぜ楽になってしまったか：西村秋生、吉澤美樹、
大島寛子、宮崎義貴、関口広太、戸塚靖，4，376。
オープンダイアログと対話の文化：宮坂道夫，4，383。

対談

オリンピックを目指すアスリートの当事者研究：上岡陽江、
小磯典子，1，66。

連載

●当事者研究のスキルバンク／浦河べてるの家

(3)本日の研究者 佐藤太一さん 本日のスキル 仲間の言葉
をたくわえる：6，102。

(4)本日の苦勞人 おしどり夫婦：6，214。

(5)本日の研究者 千高のぞみさん 本日のスキル 幻聴さ
ん、キャラクター置き換え法：3，310。

(6)本日の研究人 児島さん、浅野さん、塙さん 本日のス
キル 幻聴さんとの対話：4，422。

(7)本日の研究者 松村満恵さん 本日のスキル 町で1人暮
らし：5，516。

(8)本日の研究者 長門浩二さん 本日のスキル 苦勞の
フィールド調査活用：6，628。

●イイネ!その業務改善／渡辺誠

(9)早出勤者の時間外勤務を減らすために：2，198。

(10)病棟同士の業務改善を競うグッジョブ大会：5，500。

●ケアする人こそやってみよう 当事者研究

(4)教員が当事者研究をやってみた。「面倒な友人とのつき
あい方＋嫉妬のエネルギー活用」の研究：伊東健太郎，3，
306。

●訪問看護で出会う“横綱”級ケースにくじけないための
技と型、教えます／小瀬古伸幸

(5)「訪問看護やめます」と電話で伝えてくる人：2，180。

(6)食事と飢餓感への思い込みが強い強迫性障害のケース：
3，276。

(7)訪問看護で看護計画を活用する方法：4，394。

(8)新規面接で必要な技をまとめます：5，480。

(9)本人の試行錯誤が周りを振り回しているかに見える
ケース：6，589。

●ふしぎの国のデイクア／東畑開人

(3)戦争と平和(前編)——デ組の火消し：1，96。

(4)戦争と平和(後編)——デイクアはテレビドラマになら
ない：2，206。

(5)治療者と患者——デイクアは笑う：3，289。

(6)人と構造——デイクアの辞め方：4，408。

●精神看護専門看護師って何する人ぞ？

(3)CNSとしての成長を楽しみたい：小野悟，1，78。

(4)必要だった紆余曲折。そして現在の活動：伊藤環，2，
202。

●栄養精神医学／奥平智之

(1)貧血がなくても鉄不足でメンタル不調：2，158。

(2)鉄欠乏改善でレジリエンスの向上を！：3，264。

(3)妊娠・出産における鉄欠乏を見逃すな！：4，401。

(4)鉄欠乏の子ども(テケコ)を救え！：5，511。

(5)《特別インタビュー編》その1 栄養型うつ 食事がメン
タルヘルスに関係していることに気づいてほしい：6，
620。

●快より始めよ。

(1)心に働きかけるパーソナルソング：山元裕子、出水眞
由美，2，166。

●武井麻子先生にこれを聞きたい／武井麻子

(1)「大学を離れて、独立起業。ケアラーのためのコンサル
テーション・ルームを立ち上げた件」について：2，
170。

(2)「看護の大学と大学院が急激に増えている理由を知りたい。
私でも行けるのかな？の件」について：3，302。

(3)「大学院と、看護のさまざまな資格との関係が知りたい
件」について：4，387。

(4)「ご自身の経験から、大学院に進学する意味について教
えていただきたい」の件について：5，504。

●福祉を下に見てはいけません。地域に出て見えてきた
こと／稲垣亮祐

(1)「過去」から見る編——違って当然。成り立ちが違う医
療と福祉：2，176。

(2)「現在」から見る編——気になるなあ。医療モデルの突
出：3，272。

(3)「未来」から見る編——メッシュ状の柔軟で優しい支援
体制を目指したいものです：5，508。

●間の間／伊藤亜紗

(1)遊びをせんとや生れけむ——「なんかさあ、つまんなく
ない?」「あーつまんない」：4，313。

(2)感染するんです、はい。——「私さあ、風邪引いちゃった
みたい」「えっ、そう言われると、なんか俺も調子悪くなっ
てきたな」：5，425。

(3)間投詞異文化交流：6，529。

●一芸の人。

(1)歌会始バージョン：浜口直樹，4，342。

●幻覚・妄想を聞く。

(1)水道水を多量に出すことをやめられないレビー小体型
認知症の方へのアプローチ：澤田萌，4，366。

(2)自分だけで戦っていた医療観察法対象者：山村卓、荒
川さつき、野又淳、土田滋、中嶋正人，5，484。

●これが長谷川病院のセルフケア看護モデルをベース
にした看護だ

(1)セルフケア看護モデルの基本的な考え方と、周辺知識
との関係：後藤優子、五味麻里、細谷真由，5，446。

(2)その人らしさを支えるためにどのように看護情報を収
集し、アセスメントしているか：後藤優子、五味麻里、
細谷真由，6，595。

●MSEを「穴埋め式看護記録」で練習してみよう／小野
悟、武藤教志

(1)双極性障害：抑うつ状態のケース：5，468。

(2)双極性障害：躁状態のケース：6，604。

●栄養学的アプローチと精神科看護／高原健一

(1)血糖と精神との関係：6，614。

書論

遺族の立場を経験して(『いのちの終わりにどうかかわる
か』)：阿部貴子，2，156。

利用者さん、患者さんの一番の味方になるために(『精神科
ならではのファーストエイド』)：大藪舞，5，518。

読者投稿コーナーだよ。ここ掘れかんかん!

「シムジアを打ちながら」：北村庄子，1，12。

「『病棟を耕す』を実践する」：木挽秀夫，2，134。

「6年目の春。『医療安全』と「中島みゆき」／外来看護の役割
について特集してほしい」：安藤由紀，3，220。

「精神科の方はお断り」：北村庄子，4，392。

ニュース・お知らせ

NHK厚生文化事業団が、福祉ビデオシリーズ『優しい認知
症ケア ユマニチュード』を無料で貸し出しています：3，
258。

「精神科認定看護師」に興味がある方へ。日精看さんが、
2019年の教育課程受講生を募集しています：5，478。